

「すべての仲間のために」結成して3年!

JR東日本輸送サービス労働組合新幹線地本「第3回 定期大会」を開催!

すべての議事を満場一致で可決!

安全問題

車両故障が多い。故障表示が点灯し続けながら本線を走らせるのは問題だ。昨年のE8系車両故障を教訓化していない。組織再編で教育も変更され、能力昇給によって安全、専門性が低下している。安全な職場を残すためにも職場活動を強化する!

組織強化

現場で発生している問題を未加入者と議論を積み重ねて組織拡大を実現! 未加入者の不満等対話を繰り返し、レクへの参加を行いながら更なる組織強化・拡大を実現する!

施策問題

新人事賃金制度、「誰が得をするのか」同じ仕事をしていてなぜ区分で差がつけられるのか? 未加入者も不満を持っている。本来業務を評価するべきだ!

不法行為

代表者選挙で会社の不正が発覚、絶対に認められない! パワハラなどのハラスメントが蔓延している! さらに労組対策に偏重した経営姿勢により、団体交渉が形骸化されている! 第三者機関を活用し、解決をめざす!

職場環境

東幹車庫線内、換気扇の向きと外気の風向きの循環が悪く暑さが酷い。施設系社員と乗務員の声に耳を傾けファン付きウェアを改良するべき! エルダー社員だけの問題にせず、現役の問題として取り組む!

職場で発生する「あらゆる課題」の解決に向けて、
団体交渉権を活用し全力で臨んできた。
仲間と共に創り出した輸送サービス労組運動を更に前進させよう!

第3回定期大会における主な発言